



ウンチが変

次のうち、どの症状が見られますか？

- 白っぽいウンチで、皮膚や白目が黄色っぽい。
- クリーム色の下痢便。
- コールタールみたいな黒くて粘っこい便。
- コーヒー豆をすりつぶしたカスのようなかたまりが混じっている。
- いちごジャムみたいなウンチをして、機嫌が悪い。お腹も痛そうだ。
- 真っ赤な血液がウンチの中まで混ざっている血便。あるいは血液そのもの。

この欄に1つ以上「はい」がある

休日夜間急患診療所を受診しましょう。

診療時間外の場合

- 抗生物質を飲んだあとの下痢で、便が赤っぽい(特に、粉ミルクを飲んでいるとき)。
- ウンチの周りに新しい血液がついている。トイレトペーパーにも糸を引いたような血液がつく。
- 肛門を痛がる。
- ウンチをした後に、便器に血液がついている。

左の欄に「はい」はなく、この欄に「はい」がある

様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。

症状が急変した場合

- ウンチ自体が赤っぽく、おしっこも赤っぽい。赤い着色料の入った食品を食べた。
- 黒い便をするが、元気である。鉄剤を飲んだ。
- 下痢止めを飲んだ。
- ブルーベリーやスイカ、トマトなどをたくさん食べた。
- ほうれん草のような緑色野菜をたくさん食べた。

この欄にしか「はい」がない

受診の必要はありません。

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- いろいろ病気でウンチの色や形状が変化することがありますが、病気ではなくても、食べたものや飲んだ薬でウンチの状態が変わることがあります。お子さんの状態がよければ、夜間・休日に慌てて、休日夜間急患診療所を受診する必要はありません。
- 乳幼児が白いウンチをしたときは、ロタウイルス胃腸炎の可能性がります。嘔吐や下痢からの脱水症状に注意し、こまめに水分補給をしながら、休日夜間急患診療所を受診しましょう。
- 血便は、細菌性腸炎の可能性がります。お子さんの状態がよければ、様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。
- 肛門を痛がる場合は、痔出血の可能性がります。そのヒントは、ウンチ直後に出血したばかりの真っ赤な血液がウンチの上についているかどうかです。出血は便秘による硬いウンチが肛門を傷つけることで起こります。様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「何回」、「どのくらいの量」が出ているか。
- ウンチの形状はどうか。
(例：コロコロしたウンチ、下痢状のウンチなど)
→オムツにしていればおむつを持参したり写真を撮ったりして、受診時に医師にウンチの状態を見てもらいましょう。
- ウンチが変以外の症状はあるか。
(例：発熱、おなかが痛い、吐く など)